

なつめ

藤原記念病院広報紙

創刊号

平成17年4月1日 発行・藤原記念病院 病院長：白山公幸 編集：なつめ編集室

広報紙「なつめ」創刊に寄せて

『松樹千年翠 不入時人意』

(しょうじゅ千年のみどり 時の人のこころに入らず)

松の木は千年の昔から変ることなく青々とした翠を保っているが、
そうした大自然の真実も意（こころ）が向かなければ何も見えてこない。（禅語より）



病院長 白山 公幸

藤原慶之前理事長が昭和53年に当病院を開院してから、四半世紀が過ぎました。その間、地域の皆様が変わりなく当病院をご利用いただいたことを心から感謝いたします。地域の皆様のご要望にお答えすべく施設、医療機器の拡充を図りながら、スタッフの充実に力も注いでまいりました。昨今の、厳しい医療情勢を反映して、一部十分に皆様の御要望にお答えできない部署もありますが、職員一同患者様に安心して医療が受けられるように不断の努力を重ねております。

冒頭の言葉は、移ろいやすい世の中の現象に振り回されず黙って命を生かしている存在があることに気づくものは少ないという意味ではありますが、その松の翠もいつも変わらない様に見えていても、春には黄緑色の若々しい柔らかい新芽が出、やがて濃い翠の葉は順に茶になり落ちてゆくことを繰り返しております。変わらぬように見えてもじっとしているだけでは現状を維持できないという松の目立たない変化が我々に対する教訓とも受け取ることが出来ます。もちろん、松の翠が変わることなく保たれるためには、その地にどっしりと根をはり、しっかりとした幹を持つことが不可欠です。

医療の質を保ち当病院を利用される方々に信頼を持っていただけること、患者様の安全と利便性を確保すること、経済的に安定すること、いずれも切り離すことの出来ない重要な課題と考えております。皆様に、藤原記念病院の機能やスタッフを十分に理解していただき、気兼ねなく病院をご利用いただけますようにという意味も込めまして、遅ればせながら広報誌を発刊することになりました。

「松樹千年の翠、時の人の心に入れず。」

千年の翠を保つ松のように、この地に在り続けること、そしてことさら患者様が意識をされなくともあたりまえのこととして病院を利用していただけることを目標にして新たな一歩を踏み出したいと思っております。

医療法人 敬徳会 藤原記念病院の理念と基本方針

私たちは設立の動機である『地域のための医療』を理念とし、次の事項を基本方針といたします。

基本方針

1. 良質な医療提供に関する事項

患者さま本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に、救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者さまに最適な療養環境の提供を目指します。

2. 患者に対する職員の対応に関する事項

笑顔をもっととし、常に患者さまの立場に立ち、患者さま中心の精神を持って行動します。

3. 患者の権利の尊重に関する事項

患者の権利章典を制定し、常に患者さまの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた「共同的な営み」として医療を行います。

4. 職員の就業に関する事項

私たちはプロ意識を持ち、常に自己研鑽に励み、新しい知識と技能の習得に努めます。



Fujiwa Memorial Hospital

伊勢憲人です。

平成15年10月から外科医として勤務させて頂いております。医者になってから8年目になります。医学・医療は日進月歩であり日々奮闘しております。出身は秋田県ですので会話に不自由することはありませんが、時々わからない単語があり、秋田県の広さを感じている毎日です。最近「あくど」「よろた」「けんべき」をマスターし、^{ボキャブラリー}vocabularyを着々と増やしています。大学病院時代はあまり時間的、精神的余裕がありませんでしたが、今はだいぶ余裕ができ喜んでます。趣味は読書です。最近スポーツ新聞を読んでいます。得意技は先制攻撃です。すぐにネタが切れてしまい、困る事が多々あります。最近の悩みは若い看護師さんとの^{ジェネレーションギャップ}generation gapです。悩み深く夜もぬめれない程です。気を付けている事は「酒は飲んででも飲まれるな」ということですが、飲み始めるとすぐ忘れてしまい迷惑をかけっぱなしです。今年も目標は子孫を残すために相手を見つけること（ここ数年同じ目標で頑張っています）。まだ大学の医局人事で動かされる身ですので今後はどうなるかわかりませんが、将来の夢は自給自足の生活です。いろいろ書きましたが、要するに人間としても医者としてもまだまだ未熟者だということです。こんな自分ですが、藤原記念病院の戦力になれるように頑張ります。よろしくお願致します。



外科 伊勢 憲人 医師



最近の伊藤家について。

その1 数年ぶりに雪かきをしました。

しばらく関東に逃避していました。久しぶりに秋田で越冬です。今シーズンは例年より雪が降るのが遅いかな、と思っていたら、いざ降り出したらすぐ積もりました。こどもは大喜びですが、大人は…。それでも新調した道具を手にいざ除雪開始。数分後早くも一息。気を取り直して再開。足腰が重くなってまた一息。なかなか終わりません。気付けば除雪済の駐車場にまた雪が積もっている。こどもは大喜び、大人は…。やっと終わったと思ったら、遠くから大型車の気配がする？除雪車襲来！あっという間に家の前は雪塊。作業はふりだしに戻る。こんな暮れでした。今ではもっと手際よくやっています。暖房完備の病院で仕事中の旦那に代わり、妻がやっているんですが。

その2 実は当直したことがない？

そんなはずはありません。でも、我が家には「当直」という言葉が存在しないことに最近気付きました。正確には「父親が帰宅しない日があることを我が家のこどもは知らない」のです。当直の日、父親は帰りが遅いけれども夜中には帰宅して、翌朝早くに出勤していると思っているようです。事実、こどもの入眠後に帰宅することはよくあり、こどもの起床前に家を出ることもよくある。この両方が組み合わさると、遅く帰ってきて早く出て行った、ということもあり、当直の日もこれで解釈されるようになったとか。別に隠す理由もないのですが、改めて説明する理由もなく、この件は放置されています。こうして我が家では「当直」のない日がまだまだ続きます。余談ですが、我が家には「外泊」という言葉も存在しません。余談でした。

自己紹介の代わりになったでしょうか。地域の皆様、そして病院スタッフの皆様、これからもよろしくお願いたします。



泌尿器科 伊藤 卓雄 医師





お薬のおはなし

みなさんはお薬と正しく付き合っていますか？

○お薬の効果は常に一定ではありません。同じお薬を飲んでいても効果が不十分になったり、逆に効き過ぎになったり、副作用が出てしまう事もあります。定期的に担当医師が診察し、おからだの状態にあわせてお薬を処方しております。

○高血圧や高脂血症に処方されるお薬は、病気そのものを治すお薬ではなく、血圧やコレステロールの値を下げるお薬です。お薬を飲んでいるあいだは血圧やコレステロール値が安定していても、お薬を止めてしまうと再び病気が悪化してしまう場合がほとんどです。お薬の減量や中止は、担当医師の指示に従ってください。

<内科科長 藤原慶正>

人間ドックのご案内

当院では、半日で終了する人間ドックを実施しております。

健康で明るい生活を送るため、まず自分の健康を確かめて将来に備えてみてはいかがでしょうか。「人間ドック」は病気の早期発見とおし、日頃健康を自認されている方でも進んで健診を受け疾病の早期発見、予防に努められますよう「人間ドック」のご利用をおすすめします。

人間ドックは予約制になっております。ご予約の際は受付にお話ください。又、電話でのお申し込みも受け付けております。

受付時間 9:00～17:00
TEL. 018-878-3131

各部門紹介コーナー

今回は3病棟の紹介です

病棟概要

3階病棟は主に内科・外科・整形外科の患者様が入院されている混合病棟です。

スタッフ：看護師18名 看護助手4名 病棟事務1名
病床数：48床

病棟アピール

患者様が安心して入院生活を送れるように夜間業務前に受け持ち看護師が毎日お部屋へ自己紹介に伺います。混合病棟のため、いろいろな科の患者様が入院してこられます。その中で内科と整形外科の患者様が大部分を占めます。寝たきりの患者様も多いため関節の拘縮予防にリハビリテーションを取り入れております。

私達看護師は患者様が安全に安心して入院生活を送って頂けるよう、また、この病棟に入院して良かったと思って頂ける看護を心がけております。

<3階病棟棟長 紺井ヨシ子>



スタッフから一言



笑顔を大切にしています。



患者様の話に耳を傾け、安らぎと信頼を与えられる看護をモットーにしています。



患者様が和むような病棟にしていきたいです。



いつもにぎやかに、しかしいざとなったら一致団結



患者さんの個別性を考えた看護を心掛けてます。



地域医療連携室から

平成12年4月から地域医療連携室の業務を開始致しました。当初の目的は訪問診療・訪問リハビリの実施でしたが、時期を同じく介護保険導入に伴い、それについての相談などもお受けしています。現在の訪問診療は約60名、訪問リハビリは約10名の患者様にご利用いただいています。

また、平成16年10月より、地域の開業医の先生方と連携を図り、当院の検査の機械を利用いただいています。例えば、自宅近くのかかりつけの先生(開業医の先生)に受診したとき、精密検査が必要だと言われ、その病院に検査の機械がなかったとしたら、かかりつけの先生から地域医療連携室へ連絡をもらって、当院の検査を予約することができます。予約をして検査ができるのは胃カメラ・超音波検査・透視診断・CT(単純・造影)・MRI(単純・造影)・脳波検査・骨塩定量です。予約なので待ち時間も短くてすみます。(注:申し訳ありませんが、患者様本人などから地域医療連携室へ検査予約のお電話をいただいても予約する事はできませんのでご了承下さい。)

訪問診療・訪問リハビリ

Q. どんな事をするの?

- A. 訪問診療: 病状が安定していて通院困難な患者様の自宅に、医師が定期的に訪問し診察、指導を行っております。
訪問リハビリ: 病状が安定していて通院困難な患者様の自宅に、理学療法士が定期的に訪問しリハビリを行っております。

Q. どうすれば受けることができるの?

- A. 患者様の主治医か、地域医療連携室へお気軽にお話し下さい

相談窓口

介護保険・施設入所についてなどの相談を、外来受診中の方・入院中の方や、その家族の方など、どなたからでもご相談を受けています。地域医療連携室へ直接いらっしゃってもかまいません。場所は1F売店隣り奥で、ちょっと小さな部屋ですが、気軽にドアをたたいてください。ただし、室長不在の場合もございますので、事前に入室予定を教えてくださいたいと思います。

スタッフ紹介

在宅診療科長



吉成 ひろ子 先生

出戸診療所と病院を掛け持ちで行ったりきたりの多忙な日々！
でもそんな事を感じさせない笑顔で訪問診療をがんばっています。

室長(看護師)



佐々木 由加子

介護保健・施設入所のことなど、何でも相談してください。
患者様の立場に立ってお話を聞かせていただいています。

事務員



吉田 真樹子

H16年4月から連携室の一員になりました。連携室のデータ管理を行なっています。最近はドライ・アイと悪戦苦闘中です。

業務時間・直通TEL&FAX

藤原記念病院 地域医療連携室
直通 TEL018-870-6211
TEL018-878-3713
FAX018-870-6211
月～金曜日 午前9時～12時
14時～17時
土曜日 午前9時～12時

連携機関

下記は次号、詳しい紹介を掲載予定です。

● 出戸診療所

住 所: 湯上市天王字北野307-55
TEL: 018-878-7710

● 天王訪問看護ステーション

住 所: 湯上市天王字北野307-55
TEL: 018-878-7810

● 居宅介護支援事業所

まごころプランステーション

住 所: 湯上市天王字北野307-55
TEL: 018-878-6850



病院窓口から患者さまへ

医事課長 西村悦子

天王町の藤原記念病院として地域の皆様とともに歩んできて27年目になりました。

去年の春より外来棟が新しくなり、暗かった待合室が明るくなりました。その明るさに負けぬよう新ユニフォームで、また新たな気持ちで初心に帰り、皆様と接しております。

窓口では、改装と同時に自動受付機と自動精算機が導入され、慣れない皆様から不便の声も上げられておりました。そのような中で、操作の仕方を教えながらいろいろな話がでたりして逆に元気をもらったり、人を思いやる気持ちにさせられたりとすごく皆様に身近に感じることができました。

(慣れない皆様、いつでも声をかけてください。その為に私たちがおります。)

また、窓口カウンターには季節の美しい花や珍しい花をもって来て下さる方がおられまして飾られた花に、「これは何の花?」、「めずらしい」、「きれい」、「かわいい」、「これ逸花?」などと話が弾み、和やかな雰囲気になってくれます。

3月22日より、天王町、昭和町、飯田川町の三町合併に伴い皆様にお願いがございます。

「秋田県潟上市 一」の住所変更により保険証が変わりますので、受診される方は、町より送付されたすべての受給者証を持参して下さい。

その際、病院でコンピューター画面上の保険証の変更手続きがありますので受診前に必ず提示をお願い致します。

私たちは、診察終了後の会計の待ち時間を出来るだけ短くするよう、最大の努力を心がけておりますので、どんなことでも気軽に声をかけてください。また、不備な点がございましたら、ご意見ご指導をよろしくお願いいたします。

診察のあらまし

- 外来診療：平日／9：00～17：00
土曜／9：00～12：00
- 休診日：日曜日・祝祭日・盆休（8月13日）
年末年始（12月31日～1月3日）
- 診療科案内：内科・外科・小児科・整形外科・リハビリテーション科・
泌尿器科・胃腸科・肛門科・循環器科・呼吸器科・
アレルギー科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・
放射線科
- 人間ドック：随時受け付けています。



Fujiwara Memorial Hospital

藤原記念病院

〒010-0201 湯上市天王字上江川47

TEL 018-878-3131 FAX 018-878-7234

URL <http://www13.ocn.ne.jp/~keitoku/>

編集後記

この広報誌「なつめ」は皆様に当病院をより身近に感じて頂き、またよく知って頂きたいと考え創刊しました。今後、皆様に役立つ有用な情報をお届けできますよう、スタッフ一同努力をしてみたいです。ようやく暖かくなってまいりました。季節の変わり目です、カゼには十分ご注意下さい。

なつめの由来



花自体は小さくてあまり目立たないなつめ。実は利尿作用や滋養強壯の薬として使われたり、食用として食べたりと用途は様々で、とても重宝されております。決して大きい病院ではありませんが、当院も地域の皆様に重宝されるような病院を目指しなつめと名付けました（なつめの花言葉「健康の果実」）